

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

- *8月号 小島眞「成長著しいインドの政治経済の現状と展望」
- 石川一洋「ポストプーチンと日口関係」
- 吉崎達彦「地政学リスクと日本経済」
- *7月号 酒井啓子「変動する中東域内関係」
- 小峰隆夫「日本経済の現状と政策課題」
- 山田恵資「安倍政権は継続か終焉か」
- 中林美恵子「中間選挙を控えたトランプ政権とアメリカ」
- *6月号 高橋和夫「トランプ政権と中東」
- 渡部恒雄「トランプ政権はどこに向かうのか？」
- 伊藤元重「内外経済の動きについて」
- 篠田英朗「日本の国際平和協力活動と憲法改正」

【編集後記】

2020年のオリンピックク・パラリンピックに向けて、有力種目の選手たちの活躍が連日メディアを賑わしています。その一方でスポーツ団体を巡る疑惑や不祥事も次々に浮上っています。特にレスリング協会とボクシング協会を巡る騒動は、一応公的な役割を担っているはずの組織において、いかに近代的な運営がなされているかを白日の下にさらしました。指導者によるえこひいきや公金の流用、はては協会認定用具の私的独占販売など、一般社会であれば、関係者の即時退任が当然のやりたい放題であきれてしまいます。日大アメフト部の改革も、選手たちの集会に乗り込んで恫喝を行ったコーチたちが一掃されたという報道はありません。主役であるべき現役選手たちの意向が無視されたまま、ボス支配が続くような組織を放置する社会は、土台から腐っています。

次号は、上野泰也氏「波乱含みの世界経済をどう読むか」、富坂聰氏「激変する中国と東アジア」、枝野幸男氏「日本の政治の『今』と『これから』を考える」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2018年9月号)

2018(平成30)年9月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒 103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉